

サッカーにおける高校年代の育成環境

本論文は、サッカーにおける高校年代の育成環境について論じている。本論文を進めるにあたり、プロサッカー選手になることをターゲットにし、そのための高校世代の育成の違いに限定した。部活動の歴史や学習指導要領、学習指導要領における教師の位置づけと現実について論じた。それから、日本サッカーの歴史を深掘し、W杯やオリンピックなどの成績や日本人の海外移籍、日本サッカー協会のビジョンや理念について確認し、日本サッカーが世界で勝てない理由に部活動の弊害があることを確認する。そして、部活とJリーグクラブの下部組織、ユースの人数について論じた。歴代の日本代表の部活出身者とユース出身者の割合やJリーグクラブの下部組織、ユース・部活動の特徴について研究した。このことにより、ユースの方がよりプロに近道であることを実証する。ユース世代のサッカー選手育成における役割分担について論じた。